

アマチュア無線を楽しむ第一歩

アマチュア無線局を開局しよう

JR3QHQ 田中 透 Toru Tanaka

皆さんは、すでにアマチュア無線局の無線設備を操作できる無線従事者免許証をお持ちだと思います。もしお持ちでない場合は、国家試験に合格するか、JARL(日本アマチュア無線振興協会)が主催する養成講習会を受けることで、資格を取得できます。ここでは、すでに資格を持っていることを前提に解説したいと思います。

2-1 無線局に必要な機材

アマチュア無線を楽しむには無線機が必要です。また、開局するには、無線機やアンテナをそろえ、運用できる状態であることが前提です。そこで、開局に必要な機材を説明するので、自分の運用スタイルにはどんな無線機がよいかを検討してください。

2-1-1 無線機のジャンルについて

現在市販されている無線機にはいろいろなジャンルがあります。大きく五つに分けて、簡単に説明しましょう。

●ハンディ・トランシーバ

一番手軽な携帯型の無線機です(写真2-1)。このタイプは業務で使用されることが多いので、見覚えがありますよね(もちろん周波数は違います)。連絡用に使われるケースが多いのですが、うまく使えば通常の交信もかなり楽しめます。



写真2-1

ハンディ・トランシーバ
ハンディ・トランシーバは最も手軽なトランシーバ。持ち運びに便利。写真はアルインコ DJ-530。



写真2-2 モービル・トランシーバ

フロント・パネルが分離して、ダッシュボードなどに装着しやすいような工夫がある。写真はケンウッド TM-V71。